

令和4年度 事業評価書

事業概要 **ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できる地域づくりを支援します**

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 1 事業 老人福祉一般管理費

予算額	2,799千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	262千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	2,537千円
決算額	1,529千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	106千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,423千円

計画 (PLAN)

主な事業	高齢者見守り事業	高齢者一般調査事業
事業内容	75歳以上ひとり暮らし高齢者を町職員が見守りを目的に2か月に1回訪問します。	次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とすることを目的に、高齢者に対し実態調査を行います。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 3	1 2 3

実施 (DO)

主な事業	高齢者見守り事業	高齢者一般調査事業
予算額	115,000円	2,293,000円
決算額	88,040円	1,276,000円
財源 (一般財源)	88,040円	1,276,000円
(その他)	0円	0円
執行率	76.6%	55.6%
事業実績	高齢者見守り事業対象高齢者数 410人 (令和4年7月現在)	高齢者一般調査 1,253人回収 (2,000人送付)

評価 (CHECK)

事業指標	見守り実施回数	アンケート回収率
目標値	6回/年	60%
実績値	6回/年	62.7%
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	連絡体制強化のため、電話番号の確認を徹底しました。見守り担当グループによっては、訪問回数を確保できない地区もありました。	郵送回収に加え、インターネットでの回答も可能とし、次期計画策定のための必要数を確保できました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	職員業務等の都合により、訪問を実施できなかった月のある地区がありました。	アンケートの項目数が多く、わかりにくかったり答えにくい内容もあります。
改善・対応策	各グループの担当者を中心に、グループ内での声かけや調整を行いながら確実に訪問し、会えなかった場合の対処方法については職員へ再周知します。	国から示される調査項目については変更できないため、町独自項目を厳選します。
推進方針 ※⑤	B	D

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

福祉敬老フェアの開催や百歳高齢者の記念品の授与など高齢者の敬老に係る事業を実施します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 2 事業 高齢者敬老事業費

予算額 1,734千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 836千円 一般財源 898千円

決算額 750千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 732千円 一般財源 18千円

計画 (PLAN)

主な事業	(新規) 福祉敬老フェア事業	百歳高齢者町長表敬訪問事業
事業内容	老人福祉の増進、地域福祉の啓発等を目的に、地域の介護・福祉事業所等と連携し、南知多町福祉敬老フェアを開催する。 ・式典の開催 ・事業所等啓発ブースの設置 ・敬老コンテストの実施	町長が百歳高齢者の方を訪問し、ご長寿をお祝いたします。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 3

実施 (DO)

主な事業	(新規) 福祉敬老フェア事業	百歳高齢者町長表敬訪問事業
予算額	1,672,000円	62,000円
決算額	731,887円	17,675円
財源 (一般財源)	0円	17,675円
(その他)	731,887円	0円
執行率	43.8%	28.5%
事業実績	参加者 590人 一般来場者 407人 その他表彰・演芸関係者、従事者等	町長表敬対象者 5人

評価 (CHECK)

事業指標	来場者数	百歳高齢者訪問率
目標値	500名	100%
実績値	590名	100%
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	初めてのイベントでありコロナ渦でもありましたが、感染対策をとりながら多くの方に福祉について興味をもっていただきました。	長年にわたる地域社会への発展に貢献された高齢者を敬い、町長が直接訪問し長寿をお祝いすることができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	離島からの一般来場者がなかったことと、各ブースでのスタンプ方法に統一性がなく混乱が生じました。	特になし
改善・対応策	スタンプラリーや抽選会の方法を見直します。また、師崎港からの送迎を検討します。	特になし
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

日常生活に不安のあるひとり暮らしや在宅高齢者が安心して暮らせるために高齢者福祉サービスを実施します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 3 事業 在宅福祉事業費

予算額 5,267千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 102千円 町債 0千円 その他 51千円 一般財源 5,114千円

決算額 4,869千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 96千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 4,773千円

計画 (PLAN)

主な事業	在宅福祉サービス事業					
事業内容	高齢者や障がい者を含む要介護者を対象とした福祉サービスを提供します。 寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 在宅老人短期宿泊事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助					
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会				
基本施策② ※①	1-4	個性を活かす障がい者福祉				
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり				
重点政策 ※②	1	2	3	1	2	3

実施 (DO)

主な事業	在宅福祉サービス事業	
予算額	5,267,000円	
決算額	4,869,282円	
財源 (一般財源)	4,773,282円	
(その他)	96,000円	
執行率	92.4%	
事業実績	寝具洗濯乾燥サービス事業 1人 紙おむつ給付事業 後期134人 緊急連絡通報システム扶助 12人 介護保険離島交通費扶助 11事業者 障害者ホームヘルプサービス扶助 1人 (在宅老人短期宿泊事業は該当なし)	

評価 (CHECK)

事業指標	在宅福祉サービス提供事業数					
目標値	6事業					
実績値	6事業					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	各事業を適切に実施できました。必要な人へ行き届くよう、介護事業専門職や民生委員に対して事業内容を説明しました。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	3	④	5 高い

改善 (ACTION)

課題	需要が少なく利用者の少ない事業があります。	
改善・対応策	環境やニーズの変化に対応し、代替事業への転換の有効性を検討します。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ、シルバー人材センターの活動を支援します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 5 事業 高齢者福祉団体助成事業費

予算額	8,084千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,730千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,354千円
決算額	7,850千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,453千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,397千円

計画 (PLAN)

主な事業	老人クラブ活動費補助事業	シルバー人材センター運営費補助事業
事業内容	多様な社会活動を通じ老後の生活を豊かなものとするとともに、明るい長寿社会づくりに資するため、老人クラブの育成指導と活動費を補助します。	高齢者自らの生きがいの充実や、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るため、シルバー人材センターの運営費を補助します。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策③ ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	1 2 3	1 2 3

実施 (DO)

主な事業	老人クラブ活動費補助事業	シルバー人材センター運営費補助事業
予算額	2,762,000円	5,322,000円
決算額	2,527,984円	5,322,000円
財源 (一般財源)	1,074,984円	5,322,000円
(その他)	1,453,000円	0円
執行率	91.5%	100.0%
事業実績	老人クラブ連合会数 1連合会 単位老人クラブ数 42クラブ	シルバー人材センター状況 会員数 128人 受注件数 857件 受託事業収入 51,806千円 啓発活動 シルバー通信の発行 2回/年

評価 (CHECK)

事業指標	老人クラブ数及び会員数の維持	シルバー人材センター運営状況の把握
目標値	老人クラブ数 42クラブ、会員数 4,300人	1回/年
実績値	老人クラブ数 42クラブ、会員数 4,322人	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	コロナ禍において老人クラブが衰退しないよう、その活動を支援し、活動状況に応じて補助を行いました。	運営状況の把握を行い、適正な補助金額や交付方法を次年度予算に反映することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	コロナ5 類移行後の単位老人クラブでの活動再開に向けて、積極的な動きが見られないクラブがあります。	収益に対して、人件費を含む運営費に不足分があります。
改善・対応策	単位老人クラブにおける優良な活動事例を他地区にも周知していきます。	経費削減や受託件数増加に向けて、引き続き協議していきます。
推進方針 ※⑤	B	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 介護保険制度の適切な運用に努めます

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・135

予算科目 介護保険特別会計

予算額	1,993,000千円	財源内訳	一般会計繰入金	298,286千円	その他	1,694,714千円
決算額	2,007,694千円	財源内訳	一般会計繰入金	298,285千円	その他	1,709,409千円

計画 (PLAN)

主な事業	保険給付	地域支援事業
事業内容	介護サービス費の保険者負担分を支出します。	要支援認定を受けた人やチェックリストにより生活機能の低下が見られた人が利用できる「介護予防・生活支援サービス」及び65歳以上のすべての人が利用できる「一般介護予防事業」等を実施します。
基本施策①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策②		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③		3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
重点政策	1 2 3	1 2 3

実施 (DO)

主な事業	保険給付	地域支援事業
予算額	1,864,838,000円	99,148,000円
決算額	1,800,814,699円	78,971,964円
財源 (一般財源)	233,104,000円	14,454,000円
(その他)	1,567,710,699円	64,517,964円
執行率	96.6%	79.7%
事業実績	第1号被保険者数 6,471人 要介護 (要支援) 認定者数 1,003人	1. 介護予防・生活支援サービス事業 2. 一般介護予防事業 3. 包括的支援事業 4. 任意事業 5. 在宅医療・介護連携推進事業 6. 生活支援体制整備事業 7. 認知症総合支援事業 8. 地域ケア会議推進事業

評価 (CHECK)

事業指標	保険者負担分の支出	高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画に基づく評価
目標値	12回/年	1回/年
実績値	12回/年	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	適正に介護サービス費の保険者負担分の支払いができました。	厚生労働省が示す評価指標により自己評価を行い、地域に即した地域包括ケアシステムの推進に役立っています。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
課題	介護報酬の増により、介護給付費が増加していくことが見込まれます。	財源や人的資源、活動場所が少なく限定的になっています。
改善・対応策	介護予防事業を充実させ、住民の健康寿命延伸を図ります。	医療・介護・予防など高齢者に関わる分野の専門職や関係者が連携し、優先順位をもってサービスを提供していける支援体制づくりを進めていきます。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討